

財務省第13入札等監視委員会 令和元年度第2回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和元年12月11日(水) 熊本国税局 第一会議室	
委員	塚本 晃大 (塚本晃大法律事務所 弁護士)	
	諏佐 マリ (熊本大学 法学部 准教授)	
	山西 佑季 (熊本県立大学 総合管理学部 准教授)	
審議対象期間	令和元年7月1日～令和元年9月30日 * 沖縄地区税関は、平成31年4月1日～令和元年6月30日	
抽出事案	5件	(備考)
競争入札(公共工事)	2件	<p>契約件名 : 白川住宅3号棟ほか外部建具改修工事(改2019) 契約相手方 : 株式会社南工務店 法人番号 : 4330001004533 契約金額 : 47,240,600円(税込) 契約締結日 : 令和元年7月3日 担当部局 : 九州財務局</p> <p>契約件名 : 石垣税務署会議室建築工事(木造化) 契約相手方 : 株式会社幸健ホーム 法人番号 : 5360001002789 契約金額 : 40,932,000円(税込) 契約締結日 : 令和元年8月5日 担当部局 : 沖縄国税事務所</p>
随意契約(公共工事)	1件	<p>契約件名 : 工事監理業務委託(会議室建築工事(木造化)) 契約相手方 : 個人情報のため非公開 法人番号 : - 契約金額 : 946,000円(税込) 契約締結日 : 令和元年8月28日 担当部局 : 沖縄国税事務所</p>
競争入札(物品役務等)	1件	<p>契約件名 : 指定法人の情報提供業務320件 契約相手方 : 株式会社東京商工リサーチ 法人番号 : 5010001134287 契約金額 : 4,329,600円(税込) 契約締結日 : 令和元年9月25日 担当部局 : 熊本国税局</p>
随意契約(物品役務等)	1件	<p>契約件名 : 不正薬物・爆発物探知装置(TDS)に係る点検・校正等 契約相手方 : 株式会社日立ハイテクソリューションズ 法人番号 : 3010401035434 契約金額 : 5,283,860円(税込) 契約締結日 : 令和元年6月19日 担当部局 : 沖縄地区税関</p>
うち応札(応募)業者数 1者関連	2件	<p>契約件名 : 不正薬物・爆発物探知装置(TDS)に係る点検・校正等 契約相手方 : 株式会社日立ハイテクソリューションズ 法人番号 : 3010401035434 契約金額 : 5,283,860円(税込) 契約締結日 : 令和元年6月19日 担当部局 : 沖縄地区税関</p> <p>契約件名 : 工事監理業務委託(会議室建築工事(木造化)) 契約相手方 : 個人情報のため非公開 法人番号 : - 契約金額 : 946,000円(税込) 契約締結日 : 令和元年8月28日 担当部局 : 沖縄国税事務所</p>
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	以下のとおり	
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【事案1】 契約件名 : 白川住宅3号棟ほ外部建具改修工事(改2019) 契約相手方 : 株式会社南工務店 法人番号 : 4330001004533 契約金額 : 47,240,600円(税込) 契約締結日 : 令和元年7月3日 担当部局 : 九州財務局</p> <p>・入札参加可能等級を上げているが、2者のうち1者は辞退している。今後、競争性確保のために何か考えているか。</p> <p>・入札参加者に辞退者が出ているが、その理由は。</p>	<p>・建設業界の景気に左右されるところがある。今後の景気動向次第では、入札参加者もある程度増える可能性はあるのではないかと。</p> <p>・落札していることから、聞いていない。</p>
<p>【事案2】 契約件名 : 指定法人の情報提供業務320件 契約相手方 : 株式会社東京商工リサーチ 法人番号 : 5010001134287 契約金額 : 4,329,600円(税込) 契約締結日 : 令和元年9月25日 担当部局 : 熊本国税局</p> <p>・企業情報提供件数を320件程度としている理由は何か。</p> <p>・本業務に対応できる者(社)はどの程度いるのか。</p> <p>・本業務は毎年実施しているのか。</p> <p>・過去数年の契約相手方はどのようになっているか。</p> <p>・過去数年の入札状況を見ると、いずれも同じ2社による競争入札となっているが問題はないか。</p> <p>・資本金1億円未満の法人を対象としている理由は何か。</p>	<p>・予算面を考慮し、対象の法人の中で優先度の高い320件程度としている。</p> <p>・市場の状況を調査すると、企業情報提供業務を行っており、かつ、財務省競争参加資格(全省庁統一資格)を取得している者(社)は、今回入札した2社に加え、数者(社)いると思われる。</p> <p>・過去数年は、毎年実施している。</p> <p>・今回の契約相手方である株式会社東京商工リサーチ又は株式会社帝国データバンクとなっている。</p> <p>・適切な手続きにより入札を行った結果、2社による競争入札となっているものであり、問題ないと考えている。</p> <p>・今回の業務は、税務署で管理している資本金1億円未満の法人を対象としたものである。なお、資本金1億円以上の法人については、国税局で管理している。</p>
<p>【事案3】 契約件名 : 不正薬物・爆発物探知装置(TDS)に係る点検・校正等 契約相手方 : 株式会社日立ハイテクソリューションズ 法人番号 : 3010401035434 契約金額 : 5,283,860円(税込) 契約締結日 : 令和元年6月19日 担当部局 : 沖縄地区税関</p> <p>・当該機械を更新して新たに購入する際には、機械の性能等についても更新されていくのか。</p> <p>・特殊機械であるため、予定価格については、納入業者からの見積価格を採用しているとのことであるが、ある程度の査定ができるのか、それとも言い値になってしまうのか。</p> <p>・契約相手先が1社しかないことが明らかである場合には、公募の手続きは必要ないのではないかと。</p> <p>・他の税関でも同じ機械が配備されているのであれば、一括で調達して価格を抑えることはできないか。</p> <p>・予定価格資料の見積書①の機械について、点検の出張に係る宿泊費が6泊となっているが、点検作業は6日もかかるものなのか。</p>	<p>・当該機械で検知される不正薬物や爆発物の種類については、必要に応じて追加しており、バージョンアップされている。</p> <p>・見積価格については、機械を長期使用するという前提で、機械の製造会社によって、1年目、2年目、何年目といった形で点検項目や部品の交換が計画されており、それに基づいた金額となっている。</p> <p>・承っておく。</p> <p>・過去の入札等監視委員会と同様のご指摘を受け、東京で一括調達を行った実績があるが、大きな差異はなく、各税関での調達に戻っているという経緯がある。</p> <p>・当該機械については、配備後5年目の点検であり、点検項目及び交換部品も多いため、それだけの日数が必要である。6泊の内訳については、作業員2名×3泊である。</p>
<p>【事案4】 契約件名 : 石垣税務署会議室建築工事(木造化) 契約相手方 : 株式会社幸健ホーム 法人番号 : 5360001002789 契約金額 : 40,932,000円(税込) 契約締結日 : 令和元年8月5日 担当部局 : 沖縄国税事務所</p> <p>・契約金額が比較的高額であるのは、木造化したためか。</p>	<p>・国が整備する一定規模の公共建築物は木造化に努めなければならないことが前提にあり、木造とプレハブの比較を行ったところ建築価格に差がなかったため木造化とした。また、建築場所が石垣島であることから、作業員の確保が難しく、建築資材も割高となり、契約金額が高額となった。</p>
<p>【事案5】 契約件名 : 工事監理業務委託(会議室建築工事(木造化)) 契約相手方 : 個人情報のため非公開 法人番号 : - 契約金額 : 946,000円(税込) 契約締結日 : 令和元年8月28日 担当部局 : 沖縄国税事務所</p> <p>・契約相手が随意契約かつ非公表である理由は何か。</p>	<p>・本案件の入札を行ったものの不発であったため、随意契約に移行することを前提に石垣島の業者に対し見積書の提出依頼を行った。業者から予定価格の範囲内となる見積書が提出され、不発に伴う随意契約を締結した。なお、契約相手方が個人の設計事務所であったことから非公表とした。</p>